

令和7年度 第2回 学校運営協議会(コミュニティー・スクール)記録

開催日時	令和7年11月11日(火) 10時00分～11時30分		
会場	北海道函館養護学校 視聴覚室		
出席者数	9名	4名(学校)	
出席者名	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO 法人 日本障害者・高齢者生活支援機構理事長 ・函館市旭岡町内会長 ・函館肢体不自由児者父母の会事務局 ・北海道函館養護学校 PTA 会長 ・函館市立旭岡中学校長 ・社会福祉法人侑愛会つくしんぼ学級園長 ・函館市福祉事務所函館療育・自立支援センター長 ・函館市旭岡児童館館長 ・渡島教育局教育支援課社会教育指導班主査 	<ul style="list-style-type: none"> ・増田 望(校長) ・嶺岸 美幸(教頭) ・小林 範嗣(事務長) ・青山 幸仁(総務部) 	
内容	発表者	記録	
1 開会の言葉	嶺岸		
2 日程説明、連絡	嶺岸		・開催要項のとおり
3 校長挨拶	増田		・開催要項のとおり
4 委員長挨拶			・開催要項のとおり
5 議事	<p>嶺岸</p> <p>青山</p>		<p>(1)前期の取り組みの振り返りについて</p> <p>①見学旅行と宿泊研修について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道から予算が下り、夜間の医療的ケアに対応するため、訪問看護師およびツアーナースに同行していただき、安全に実施することができた。 ・中学部・高等部は新幹線を利用したが、車椅子は1両につき3台までしか固定できないため、高等部は2グループに分かれて乗車した。 <p>②校外学習について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校外学習の移動手段として、貸切バス(今回は福祉タクシー)および公共交通機関(バス)の2通りを採用している。 ・「地域で生きる」ことを大切にし、公共交通機関の利用にも取り組んでいるが、近年のバス減便の影響で行ける場所が限られている。今後も地域資源の活用を継続していきたい。 <p>③PTA 活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路研修および施設研修を実施し、卒業後の生活を考える機会となった。医療的ケアを要する生徒の卒業後の課題もあり、行政の動きを待つだけでなく、学校からも積極的に働きかけていく必要があると学んだ。 ・PTA 茶話会、ランチ会、給食試食会を開催し、保護者が集まり語り合う機会を設けた。一人で悩まず、相談し合えるつながりをつくることの大切さを実感している。 <p>④三校連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旭岡小学校・旭岡中学校と連携している。会議の中では、安全管理に関する意見が出され、近隣での熊出没情報の共有、夏季休業中の津波警報発令時の対応など、今後の課題について意見を深めた。 ・今月、旭岡中学校の授業見学および本校の授業公開を予定している。 <p>⑤産業医による予防接種の実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業医の協力により、校内でインフルエンザ予防接種を実施することが

		<p>できた。</p> <p>⑥事務部より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エアコン設置については全室ではないが、教室を中心に整備が進んでいる。医療的ケアを必要とする児童生徒が在籍していることから、全道的にも優先的に設置が進められている状況である。 ・寄宿舎の食堂は簡易エアコンを設置していたが、夏季は非常に高温となるため、道に予算を請求し、エアコンを新設することになった。また、医療的ケア室も簡易クーラーのみであるため、こちらも予算請求を行っている。 ・職員玄関前のマンホールが陥没しており、修繕が必要な状態である。道から予算が下りたため、今後修繕予定である。 ・校内電話が故障しており、内外線ともに使用できない状況である。復旧に向けて対応中である。 ・校舎老朽化に伴う設備不具合が見られるため、来年度以降に大規模改修を予定している。その他の箇所についても必要に応じて予算要求を行う予定である。
	青山	<p>(2) 今後の取り組みについて</p> <p>①Web サービスを使った写真購入のシステムについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業式および入学式の写真販売に外部サービスを活用する予定である。個人情報漏洩防止や金銭授受の誤り防止の観点からも、有効であると考えている。また、泊を伴う学習の写真をアップすることで、学校の様子を伝える機会にもなると考えている。
	嶺岸	<p>(3) 意見交流</p> <p>①救命救急研修について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回の協議会でいただいた意見を踏まえ、医療系専門学校に依頼を行っている。 <p>②児童館の利用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度も寄宿舎児童生徒が利用させていただいた。今後も引き続き活用していきたい。 →(委員) 平日に行っている活動もあるので、ぜひご活用ください。 <p>③地域人材の活用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせの会「花音」さんに数回お越しいただき、発表会の音読練習や作品展の朗読練習などでご協力をいただいている。 <p>④脱穀機について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学部でバケツ稲づくりを実施している。脱穀時に使用できる道具を地域から借りられないか検討中。 →(委員) 地域で稲作をしている方は少なく、該当の機具は見当たらない。JA や亀田農協に相談してみてもどうか。
6 ご意見、ご感想		<p>(委員) PTA 行事を通して保護者同士が語り合う機会を設けている点は非常に意義深い。今後も継続してほしい。</p> <p>(委員) 職員玄関前のマンホール修繕の際、もし作業で人手が必要であれば声をかけてほしい。</p> <p>(委員) 児童生徒が見学旅行や校外学習など、様々な体験を積んでいることが素晴らしい。あさひ祭りの動画からも、生徒が主体的に活動している様子が伝わった。</p> <p>(委員) 医療的ケアを要する児童生徒がツアーナースや訪問看護師の支援を受けながら校外活動に参加できているのは画期的であり、体験の幅が広がっていて良い。</p> <p>(委員) 学校が行政に対して積極的に課題を発信していく姿勢が重要である。</p>

		<p>(委員) 学校での取組に感謝している。家庭では難しいことも、学校で経験できてありがたい。</p> <p>(委員) 寄宿舎と児童館の連携が進んでおり、今後も交流を継続してほしい。</p> <p>(委員) 野菜の栽培では、かぼちゃなどが育てやすく良いのではないかなと思う。協力が必要な際は、ぜひ声をかけてほしい。自然と触れ合う活動は、とても意義のあることだと感じる。</p> <p>(委員) 校外活動を通して子どもたちが多くの経験を積むことは、子どもたちの思いを育てることにつながる。インクルージョンの考え方がより広がってほしい。</p> <p>(委員) 教職員の努力が伝わる。施設改修の件は厳しい面もあるが、現状に合わせた対応を望む。</p> <p>(委員) 三校連携を通して旭岡中学校との交流が進んでおり、今後も機会を増やしていきたい。</p> <p>(委員) 多様な意見を聞く中で新たな視点を得ることができた。肢体不自由が「したい不自由」とならないよう、多様な活動に挑戦できる環境づくりを期待する。</p> <p>(委員) 学校として新しい取組に挑戦している姿勢が感じられる。今後もnote などを通じた積極的な情報発信を続けてほしい。</p> <p>(委員) 以前は学校の様子が見えにくかったが、現在はnote で発信していることで地域にも本校の姿が伝わっており、とても良い取組だと感じる。</p>
7 次回の予定等について	嶺岸	・第3回は2月18日(水)10:00~予定している。
8 閉会の言葉	嶺岸	
9 校内見学・授業参観		・小学部、中学部、高等部の学習の様子を見学していただいた。